

(喪失・盗難)

高圧ガス保安法に係る手続き

事 故 届

- (1) 届出単位 高圧ガス販売事業者が行うこと。
- (2) 届出時期 法令で定められた事態になったとき、遅滞なく行うこと。
- (3) 提出先 事故が発生した所在地を管轄する知事
- (4) 提出書類 ① 事故届書
② 高圧ガス事故調査報告書
③ 消費先保安台帳の写し
④ 消費先の高圧ガス設備概要図
- (5) 作成要領 ① 高圧ガス事故調査報告書
・関係事項のみ記載すること。
② 消費先の高圧ガス設備概要図
・高圧ガス消費設備のどの部分で事故が発生したかを明記すること。

事 故 届 書	液 石	整 理 番 号	
		受 理 年 月 日	年 月 日
氏 名 又 は 名 称 (事 業 所 の 名 称 又 は 販 売 所 の 名 称 を 含 む)			
事 業 所 所 在 地			
事 故 発 生 年 月 日			
事 故 発 生 場 所			
事 故 の 状 況		別紙のとおり	

年 月 日

代表者 氏 名

印

都 道 府 県 知 事 殿

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 ×印の項は記載しないこと。
 3 事故の状況については、別紙にできるだけ詳細に記載すること。

高圧ガス事故等調査報告書（喪失・盗難）

報告年月日	平成 年 月 日（曜日）	整理番号：
報告書作成者		報告段階：中間（第 次）、確報
事故の呼称		
発生年月日	平成 年 月 日（曜日）～平成 年 月 日（曜日）	
事故発生場所	所在地： 名称： 電話（ ）	法区分： 一般則、LP則、冷凍則、コンビ則 [認定事業所：有（認定施設、非認定施設）無]
連絡者氏名	所属： 電話（ ）	場 所： 1.石油精製 2.石油化学 3.一般化学 4.冷凍事業所 5.充てん所 6.容器検査所 7.その他 a.民家(居住中) b.民家(空屋) c.公民館等 d.その他（ ）
販売店（事業者）	名称： 所在地： 電話（ ）	
規制対象別	1.製造事業所 2.冷凍事業所 3.充てん所 4.スタンド 5.販売所 6.貯蔵所 7.移動 8.消費先 9.特定高圧ガス消費者 10.容器検査所 11.その他（ ）	
事故発生区分	1.製造中 2.貯蔵中 3.移動中 4.消費中 5.その他（ ）	
事故発生原因	1.盗難 2.自然災害（a.台風 b.地震 c.その他（ ）） 3.その他（ ）	
ガスの種類及び名称		
1.可燃性ガス : 1.アセチレン 2.エチレン 3.液化石油ガス 4.塩化ビニル 5.水素 6.ブタン 7.プロパン 8.プロピレン 9.メタン 10.その他（ ）		
2.毒性ガス : 1.亜硫酸ガス 2.塩素 3.その他（ ）		
3.可燃性毒性ガス : 1.アンモニア 2.一酸化炭素 3.クロルメチル 4.酸化エチレン 5.シアン化水素 6.硫化水素 7.その他（ ）		
4.支燃性ガス : 1.空気 2.酸素 3.その他（ ）		
5.不活性ガス : 1.アルゴン 2.炭酸ガス 3.窒素 4.ヘリウム 5.フルオロカーボン（可燃性ガス又は毒性ガスを除く。） 6.その他（ ）		
6.その他 : 1.混合ガス（ ） 2.エアゾール（ ） 3.特殊高圧ガス（ ） 4.その他（ ）		
設備概要	1.容器 2.溶接・溶断機器 3.その他（ ）	ガスの名称 容器の容量 及び本数 ガス kg(m ³)× 本 ガス kg(m ³)× 本 ガス kg(m ³)× 本
容器の記号番号		
施錠の有無	1.有 2.無 3.不明	容器交換の頻度 1.（ ）月に一度 2.不明

事故の概要（事故に至る経緯を含む）	
官公庁で採った措置及び対策	事業所側で採った措置及び対策
法令違反の有無： 有 無 （条項： ） 内容：	
官公庁で出した通知文書、新聞等の写し、図面、写真及び所見等 所見： 別紙（ ） 別紙（ ）	

※記載にあたっては、別添「高圧ガス事故等調査報告書（喪失・盗難）記載要領」を参照のこと。